

DX成果発表会で高度活用事例共有

オリコンサル

オリエンタルコンサルタンツは、「DX成果発表会」を開いた。生産性向上や省力化につながるツールの紹介、BIM/CIMの高度活用を図った事例を全社に展開した。役職者約520人が参加した。

1部では効率化ツール発表を実施し、各種ITを使った効率化ツールの特徴と利用方法を紹介した。2部のBIM/CIM成果発表では、BIM/CIMとITの組み合わせで高付加価値を創出した、構造、道路、河川の三つの分野の事例を報告した。

講評した野崎秀則社長は、「DX（デジタルトランスフォーメーション）の成果を確認し、さまざまなIT技術が発展していることを改めて確認できた。BIM/CIMは、プラスアルファとしてIT技術の活用に発展していることも分かった」とした上で、学習・ビジョン・行動の三つのキーワードを共有し、「自らのビジョンを掲げ、学び、行動とチャレンジを繰り返すことが成長につながる。これを継続してほしい」と締めくくった。